

著者プロフィール

井上真一郎 (いのうえ しんいちろう)

新見公立大学 健康科学部 看護学科 教授

リエゾンとは「連携」を意味する言葉です。身体疾患に伴ってみられる精神症状に対して、多職種がそれぞれの強みを活かして連携しながら診療にあたることの醍醐味を日々感じています。

座右の銘は「実るほど 頭（こうべ）を垂れる 稲穂かな」

略歴： 2001年に岡山大学医学部を卒業後、高岡病院、下司病院、香川労災病院、岡山大学病院、津山中央病院などを経て、2023年から新見公立大学に勤務

専門分野： リエゾン精神医学、精神腫瘍学、産業精神医学

所属学会： 日本精神神経学会 専門医・指導医
日本総合病院精神医学会 理事・評議員・専門医・指導医
日本サイコオンコロジー学会 評議員
日本がんサポーターブケア学会 評議員
日本緩和医療学会
日本精神科診断学会

産業医活動： 岡山県警察本部
岡山市教育委員会
岡山市水道局
ユニ・チャーム株式会社
株式会社トンボ

主な著書： 「せん妄診療実践マニュアル」羊土社，2019
「大人の発達障害」トリセツのつくりかた」中外医学社，2020
「外来・病棟で役立つ！不眠診療ミニマムエッセンス」中外医学社，2021
「勝手にせん妄検定 厳選問題50」中外医学社，2022
「せん妄診療実践マニュアル 改訂新版」羊土社，2022
「しくじり症例から学ぶ精神科の薬」羊土社，2023